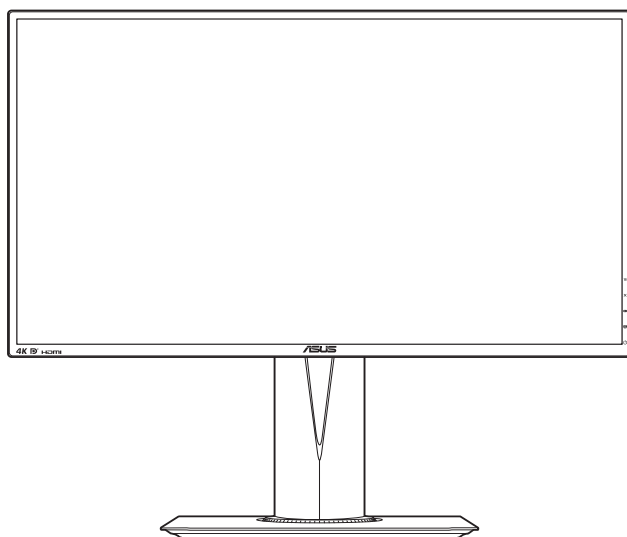


**ASUS**<sup>®</sup>

**PG27AQ シリーズ  
LCD モニター**

# ユーザーガイド



**HDMI**<sup>™</sup>  
HIGH DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

**Copyright © 2015 ASUS TeK COMPUTER INC. 版權所有。**

購入者がドキュメントをバックアップの目的に保管する場合を除き、本マニュアルの内容は、記載されている製品およびソフトウェアを含み、いかなる部分も、ASUS TeK COMPUTER INC.（「ASUS」）の書面による許諾を受けることなく、どのような形態であっても、複製、転送、転載、検索システムに保管、他の言語に翻訳することは禁じられています。

次の場合は製品保証またはサービスの対象外となります：（1）ASUS の書面による承認なく製品を修理、変更、改造した場合、または（2）製品のシリアル番号が読めなかったり紛失した場合。

ASUS は本マニュアルを現状のまま配布し、商品性や特定目的への適合性を含む一切の明示的あるいは黙示的保証はいたしかねます。本マニュアルまたは製品の故障が原因による損害の可能性について ASUS が報告を受けていた場合を含み、いかなる場合も、ASUS、同社の取締役、執行役員、従業員、販売店は、損失、事業損失、使用やデータの損失、事業の中断などの損害を含む一切の間接損害、特別損害、付随的損害、派生的損害に対し、責任を負いかねます。

本マニュアルに記載されている仕様と情報は情報提供を目的としたものであり、予告なしに変更されることがあり、ASUS の責任とは見なされません。ASUS は、本マニュアルに記載された製品およびソフトウェアを含み、本マニュアルに記載された一切の間違いや不正確性について責任を負いかねます。

本マニュアルに記載された製品および会社名は、該当する会社の登録商標または著作権を有する場合があります。侵害することなく、指示および表示、所有者の利益にのみ使用します。

# 目次

ご注意.....	iv
安全情報.....	v
お手入れ方法.....	vi
Takeback Services.....	vii
<b>第 1 章： 製品の説明</b>	
<b>1.1 はじめに .....</b>	<b>1-1</b>
<b>1.2 同梱されているもの .....</b>	<b>1-1</b>
<b>1.3 各部の説明.....</b>	<b>1-2</b>
1.3.1 前面図 .....	1-2
1.3.2 後面図 .....	1-3
1.3.3 GamePlus 機能 .....	1-4
1.3.4 GameVisual 機能 .....	1-5
<b>第 2 章： 設定</b>	
<b>2.1 モニターを調整する .....</b>	<b>2-1</b>
<b>2.2 アーム/台を取り外す (VESA 規格壁取り付け用) .....</b>	<b>2-2</b>
<b>2.3 ケーブルを接続する.....</b>	<b>2-2</b>
<b>2.4 モニターの電源を入れる.....</b>	<b>2-3</b>
<b>第 3 章： 一般説明</b>	
<b>3.1 OSD (スクリーン表示)メニュー .....</b>	<b>3-1</b>
3.1.1 設定の仕方 .....	3-1
3.1.2 OSD 機能の説明 .....	3-1
<b>3.2 仕様の要約.....</b>	<b>3-5</b>
<b>3.3 トラブルシューティング (よくあるご質問).....</b>	<b>3-6</b>
<b>3.4 サポートするオペレーティングモード.....</b>	<b>3-7</b>

## ご注意

### 米国連邦通信委員会 (FCC) 宣言

本製品は、FCC 基準パート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に規定されます。

- 電波障害を起こさないこと、
- 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

本装置は、FCC 基準パート 15 に準ずる Class B のデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。これらの制限事項は、住宅地域で使用した場合に生じる可能性のある電磁障害を規制するために制定されたものです。本装置は高周波エネルギーを生成および使用し、また放射する可能性があるため、製造者の指示に従って正しく設置しない場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。しかしながら、特定の設置状況においては電波障害を起こさないという保証はありません。本装置がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本装置の電源をオン/オフしてみます。受信障害が発生している場合には、以下の方法で受信障害を改善することをお勧めします。

- 受信アンテナの方向または設置位置を変える。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 本装置と受信機の電源系列を別の回路にする。
- 販売店やラジオ / ビデオの専門技術者に問い合わせる。



FCC 規制への準拠を確実にするには、シールドされたケーブルを使ってモニターをグラフィックスカードに接続する必要があります。FCC 準拠に責任を持つ第三者からの明確な許可を受けることなく、本体に承認されていない変更や改造が行われた場合には、本装置を使用する権利が規制される場合があります。

### カナダ通信省宣言

本デジタル機器は、カナダ通信省の電波障害規制に定められたデジタル機器の無線雑音放出に対するクラス B 制限に適合しています。

本クラス B デジタル機器はカナダ ICES-003 に準拠します。

This Class B digital apparatus meets all requirements of the Canadian Interference - Causing Equipment Regulations.

Cet appareil numérique de la classe B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouiller du Canada.

## 安全情報

- モニターをセットアップする前に、同梱されている説明書をすべて熟読ください。
- 火災や感電を避けるために、モニターは雨や湿気にさらさないでください。
- モニターキャビネットは開けないでください。モニター内の高電圧で大怪我をする危険があります。
- 電源の故障はご自分で修理しないでください。資格のあるサービス担当技師または小売店までご相談ください。
- 製品を使用する前に、すべてのケーブルが正しく接続されていること、および電源ケーブルに破損がないことを確認します。破損がある場合は直ちに販売店までご連絡ください。
- キャビネットの背面や上部のスロットや開口部は通気用です。スロットは塞がないでください。正しく換気されている場合を除き、本製品を暖房器具やその他の熱を発生するもののそばに置かないでください。
- モニターはラベルに表示されている電源タイプでのみご使用ください。ご自宅に供給されている電源タイプが分からない場合は、販売店または地域の電力会社までお問い合わせください。
- お住まいの地域の電源規格に適合する電源プラグをお使いください。
- 電源ストリップや延長コードに負荷を掛け過ぎないようにします。過負荷は火災や感電の原因になることがあります。
- 埃、湿度、高温は避けてください。モニターは濡れる可能性がある場所には置かないでください。モニターは安定した場所に設置します。
- 雷や長期間使用しない場合は、ユニットの電源を抜きます。これにより電力サージによる破損を防ぎます。
- モニターキャビネットのスロットに固形物や液体を入れないでください。
- モニターが正しく動作するように、100～240V AC 間の正しく設定されたコンセントの付いた UL 規格のコンピュータでのみ使用してください。
- モニターに技術的な問題が発生した場合は、資格のある技師または小売店までご相談ください。
- 付属のアダプタは本機専用です。他の製品にはお使いにならないでください。  
このデバイスには、次のいずれかの電源が付属しています。  
- 製造元：Delta Electronics Inc.  
モデル：ADP-90YD B



×印の付いたごみ箱の記号は、製品（電気・電子機器、水銀を含むボタン式バッテリー）を家庭ごみと一緒に廃棄してはいけないことを示しています。電気製品の廃棄については、地方自治体の規制を確認してください。

## お手入れ方法

- モニターを持ち上げたり位置を変えたりする前に、ケーブルと電源コードを取り外すことをお勧めします。モニターを配置する際は、正しい手順で持ち上げます。モニターを持ち上げたり運ぶ際には、モニターの端をつかみます。スタンドやコードを持ってディスプレイを持ち上げないでください。
- お手入れ。モニターの電源を切って電源コードを取り外します。モニターの表面は、リントフリーで研磨剤を付けてない布を使って拭いてください。頑固な汚れは、マイルドなクリーナーで湿らせた布で取り除いてください。
- アルコールやアセトンを含むクリーナーは使用しないでください。液晶画面用のクリーナーをお使いください。クリーナーを直接画面にスプレーしないでください。モニターの内部に液体が入り、感電の原因になることがあります。

### 次のような症状はモニターの故障ではありません：

- 蛍光灯の特性により最初に使用する際に画面がちらつくことがあります。電源スイッチをオフにして、再度オンにして、ちらつきが消えることを確認します。
- ご使用のデスクトップの模様により、画面の明るさがわずかに不均一に見える場合があります。
- 同じ画面を数時間表示した後で画像を切り替えると、前の画面の残像が残ることがあります。画面はゆっくりと回復します。または、電源スイッチを数時間切ってください。
- 画面が黒くなったり点滅する場合や動作しない場合は、販売店またはサービスセンターで修理してください。画面はご自分で修理しないでください。

### 本ガイドで使用する記号の意味



警告：怪我を防止するための情報です。



注意：コンポーネントの破損を防止するための情報です。



重要：遵守しなければならない情報です。



注記：アドバイスと追加情報です。

## 詳細情報について

製品とソフトウェアの最新情報については下記をご覧ください。

### 1. ASUS Web サイト

ASUS Web サイトでは、ASUS ハードウェアおよびソフトウェア製品について世界中に最新情報を提供しております。

<http://www.asus.com> を参照してください。

### 2. その他のドキュメント

製品には、販売店が添付したドキュメントが同梱されていることがあります。そのようなドキュメントは標準パッケージには含まれていません。

## Takeback Services

ASUS recycling and takeback programs come from our commitment to the highest standards for protecting our environment. We believe in providing solutions for our customers to be able to responsibly recycle our products, batteries and other components as well as the packaging materials.

Please go to <http://csr.asus.com/english/Takeback.htm> for detail recycling information in different region.





## 1.1 はじめに

ASUS® LCD モニターをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

ASUS の最新のワイドスクリーン液晶ディスプレイは、大視野角のクリアで鮮明な画面とさまざまな機能で、より一層見やすくなりました。

これらの各種機能で、便利で快適なビジュアル体験を心ゆくまでお楽しみください。

## 1.2 同梱されているもの

パッケージに次の項目が揃っていることを確認してください。

- ✓ LCD モニター
- ✓ ドライバとマニュアルディスク
- ✓ クイックスタートガイド
- ✓ 保証書カード
- ✓ 電源アダプタ
- ✓ 電源コード
- ✓ DP ケーブル
- ✓ HDMI ケーブル
- ✓ USB ケーブル



---

破損しているものや入っていないものがある場合は、直ちに小売店までご連絡ください。

---



---

底部の赤い照明を付けたい場合は、「照明モーション オン/オフ」と言うメッセージが表示されたときに「オン」を選択してください。これを消したい場合は、「オフ」を選択してください。一旦無効にしたこの機能を再度有効にするには、OSD メニューからオンにしてください。

---



---

120 秒たっても信号が検出されなければ、液晶ディスプレイは自動的に省エネ モードに入ります。

---



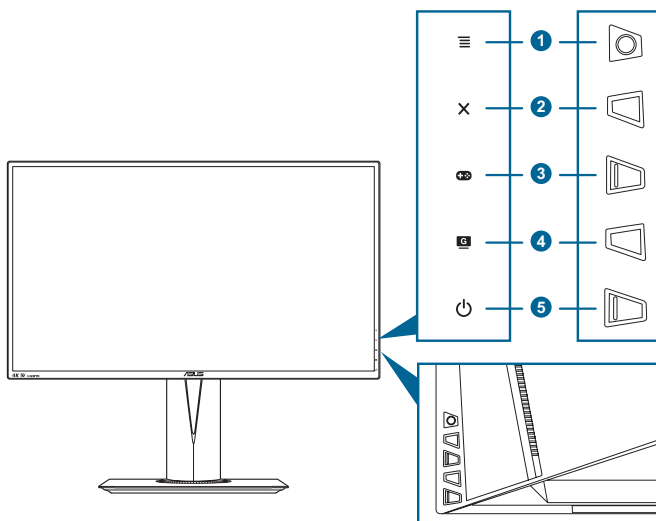
---

DisplayPort ディープスリープ および HDMI ディープスリープ 機能を「オフ」にするようお勧めします。

---

## 1.3 各部の説明

### 1.3.1 前面図

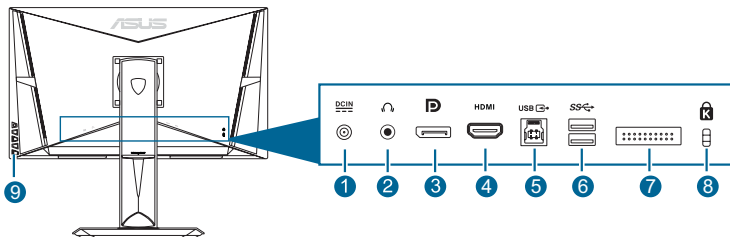


1. **☰ (◁ 5 方向) ボタン**：
  - OSD メニューをオンにします。選択した OSD メニューアイテムを確定します。
  - 値を調整したり、選択肢の間で上下左右に動きます。
  - モニターがスタンバイモードに入ったときに OSD メニューをオンにするか、「信号入力なし」というメッセージが表示されます。
2. **✕ ボタン**
  - OSD メニューアイテムを終了します。
  - モニターがスタンバイモードに入ったときに OSD メニューをオンにするか、「信号入力なし」というメッセージが表示されます。
3. **⊕⊖ ボタン**：
  - GamePlus ホットキー。☰ (◁) ボタンを上下に動かして選択し、☰ (◁) を押して機能を確定します。
  - モニターがスタンバイモードに入ったときに OSD メニューをオンにするか、「信号入力なし」というメッセージが表示されます。

4. **G** ボタン
  - GameVisual ホットキー。この機能には 6 つのサブ機能があり、お好みに合わせて選択できます。
  - モニターがスタンバイモードに入ったときに OSD メニューをオンにするか、「信号入力なし」というメッセージが表示されます。
5. **⏻** 電源ボタン/電源インジケータ
  - モニターの電源をオン/オフにします。
  - 電源インジケータの色定義は次の表のとおりです。

ステータス	説明
白	オン
茶	スタンバイモード/信号なし
オフ	オフ
赤	G-SYNC

### 1.3.2 後面図



#### 背面コネクタ














1. **DC-IN** ポート。このポートは電源コードを接続するためのものです。
2. **イヤホンジャック**。このポートは、HDMI/DisplayPort ケーブルが接続されているときにしか使用できません。
3. **Displayport**。このポートは DisplayPort 対応デバイスを接続するためのものです。
4. **HDMI** ポート。このポートは、HDMI 対応デバイスに接続するためのものです。
5. **USB 3.0 アップストリームポート**。このポートは、USB アップストリームケーブルに接続するためのものです。接続により、モニターの USB ポートが有効になります。

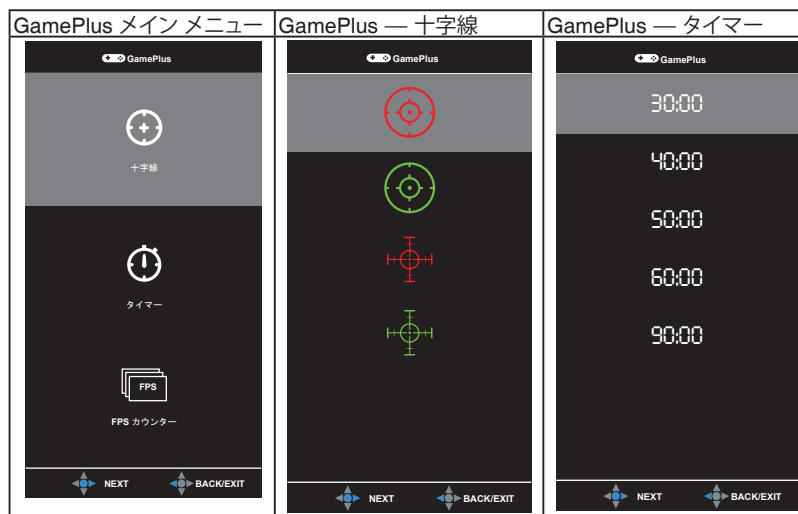
6. **USB 3.0 ダウンストリームポート。**これらのポートは USB キーボード/マウス、USB フラッシュドライブなどの、USB デバイスに接続するためのものです。
7. 補修担当者専用。
8. **ケンジントンロックスロット。**
9. **コントロールボタン。**

### 1.3.3 GamePlus 機能

GamePlus 機能にはツールキットが備えられていますので、楽しむゲームのタイプによって、より高度なゲーム環境を実現できます。また、十字線機能は新しいゲーマーや、ファースト パーソン シューティング (FPS) ゲームに初めて挑戦する初心者用に特別に設計された機能です。

GamePlus を有効にするには：

1. GamePlus ホットキー を押します。
2.  () ボタンを上下に動かして機能を選択します。
3.  () ボタンを押すか、 () ボタンを右に動かして選択した機能を確定します。その後、 () ボタンを上下に動かして設定をナビゲートします。 () ボタンを左に動かして戻る、切る、または終了します。
4. 選択したい設定を強調表示して、 () ボタンを押すとアクティブートできます。 ボタンを押すと無効になります。



### 1.3.4 GameVisual 機能

GameVisual 機能は、手軽に様々な画像モードを切り替えられる便利な機能です。

GameVisual を有効にする：

GameVisual ホットキーを繰り返し押しして選択します。

- **シーンモード**：GameVisual™ Video インテリジェンス技術で風景画像を表示したいときに適しています。
- **レースモード**：GameVisual™ Video インテリジェンス技術でレースゲームを楽しみたいときに適しています。
- **映画モード**：GameVisual™ Video インテリジェンス技術でムービーを鑑賞したいときに適しています。
- **RTS/RPG モード**：GameVisual™ Video インテリジェンス技術で RTS (Real-Time Strategy)/RPG (Role-Playing Game) を楽しみたいときに適しています。
- **FPS モード**：GameVisual™ Video インテリジェンス技術でファーストパーソン シューティングゲームを楽しみたいときに適しています。
- **sRGB モード**：PC から画像やグラフィックを表示したいときに適しています。

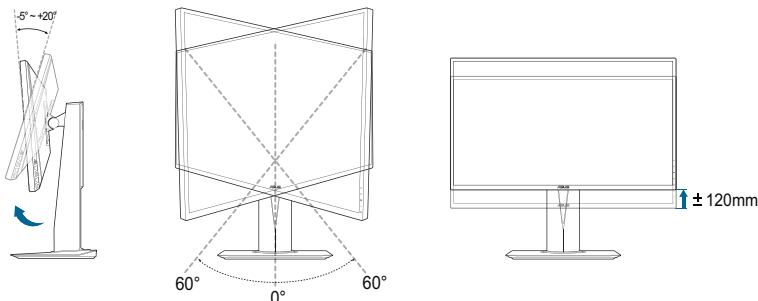


- 
- レースモードでは、次の機能はユーザーが設定することはできません：彩度。
  - sRGB モードでは、次の機能はユーザーが設定することはできません：彩度、カラー、明るさ、コントラスト。
-



## 2.1 モニターを調整する

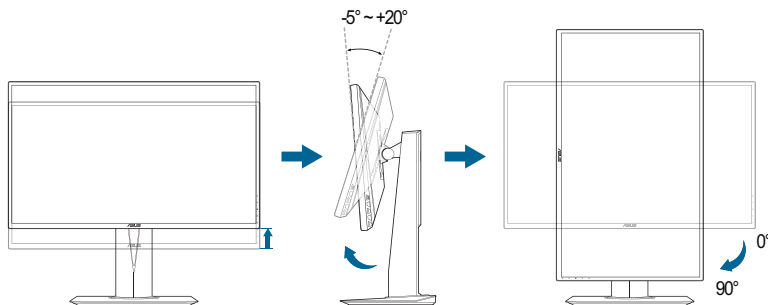
- 最適な表示のために、モニターの正面を見てから、最も見やすくなるようにモニターの角度を調整することをお勧めします。
- 角度を変えているとき、スタンドを持ち、モニターが落ちることを防ぎます。
- 推奨する調整角度は、+20° から -5°（傾斜）/ +60° から -60°（首ふり）/ ±120 mm（高さ調整）/ 90°（ポートレートビュー）です。



視野角を変更する際にはモニターが多少揺れますが、これは通常の動作です。

### モニターを回転させる

1. モニターをもっとも高い位置まで持ち上げます。
2. モニターをその最高の角度まで傾けます。
3. モニターを必要な角度まで時計回りに回転させます。



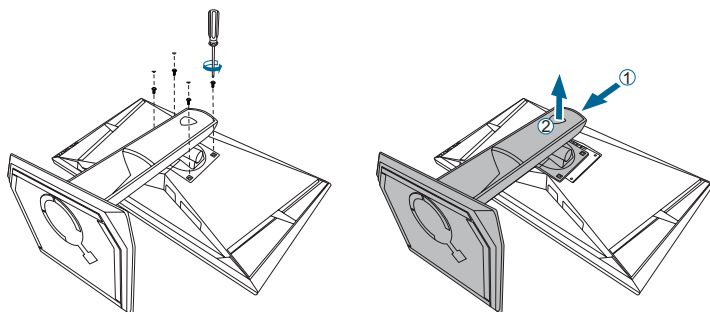
視野角を変更する際にはモニターが多少揺れますが、これは通常の動作です。

## 2.2 アーム/台を取り外す（VESA 規格壁取り付け用）

このモニターを取り外し可能アーム/台は、VESA規格壁取り付け用に特別に設計されています。

アーム/台の取り外し：

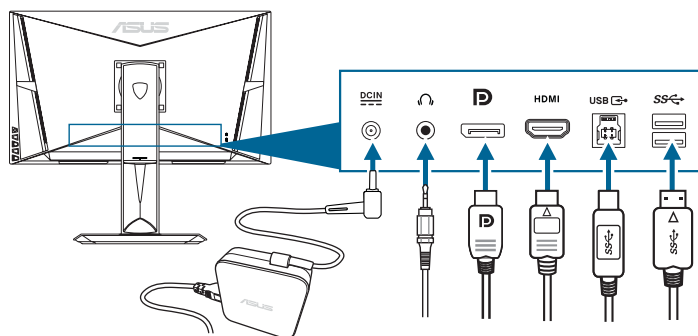
1. モニター面の正面を下にしてテーブルの上に置きます。
2. モニターの背面にある 4 個のネジを緩めて、アーム/ベースを外します。



モニターの破損を防ぐために、柔らかい布をかけたテーブルの上に置くことをお勧めします。

## 2.3 ケーブルを接続する



次の指示に従ってケーブルを接続します。





- **電源コードの接続：**
  - a. 電源アダプタをモニターの DC 入力にしっかり接続します。
  - b. 電源コードの片方の端を電源アダプタに、もう片方の端をコンセントに接続します。
- **DisplayPort/HDMI ケーブルの接続：**
  - a. DisplayPort/HDMI ケーブルの一方の端をモニターの DisplayPort/HDMI ポートに接続します。
  - b. DisplayPort/HDMI ケーブルをコンピュータの DisplayPort/HDMI ポートに接続します。
- **イヤフォンを使う：**HDMI または DisplayPort 信号を入力する場合は、プラグタイプの端子をモニターのイヤフォン ジャックに挿入します。
- **USB 3.0 ポートを使う：**付属の USB 3.0 ケーブルを使い、USB アップストリーム ケーブルの小さい方の端子を（タイプ B）をモニターの USB アップストリーム ポートに繋ぎます。その次に、大きい方の端子（タイプ A）をコンピュータの USB 3.0 ポートに繋ぎます。コンピュータに最新の Windows 7/Windows 8 オペレーティングシステムがインストールされているか確認してください。このようにすると、モニターの USB ポートを機能させることができます。

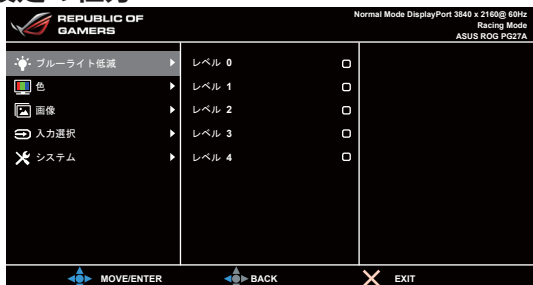
## 2.4 モニターの電源を入れる

電源ボタン  を押します。電源ボタンの位置については 1-2 ページを参照してください。電源インジケータ  が白く点灯し、モニターの電源が入ります。



## 3.1 OSD（スクリーン表示）メニュー

### 3.1.1 設定の仕方

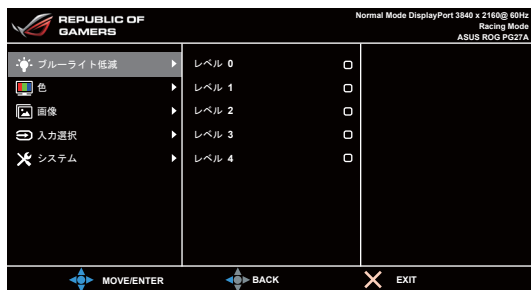


1. ≡ (⊙) ボタンを押して OSD メニューを有効にします。
2. ≡ (⊙) ボタンを上/下に動かすと、他の機能を見ることができません。選択したい設定を強調表示して、≡ (⊙) ボタンを押すとアクティベートできます。選択した機能にサブメニューがある場合は、≡ (⊙) ボタンを上下に動かしてサブメニュー機能をナビゲートします。希望するサブメニュー機能を強調表示し、≡ (⊙) ボタンを押すか、≡ (⊙) ボタンを右に動かして有効にします。
3. ≡ (⊙) ボタンを上下に動かして選択した機能の設定を変更します。
4. 終了して OSD メニューを保存するには、OSD メニューが消えるまで X ボタンを繰り返し押すか、≡ (⊙) ボタンを左に動かします。その他の機能を調整するには、ステップ 1 から 3 を繰り返します。

### 3.1.2 OSD 機能の説明

#### 1. ブルーライト低減

この機能では、ブルーライト低減レベルを調整できます。

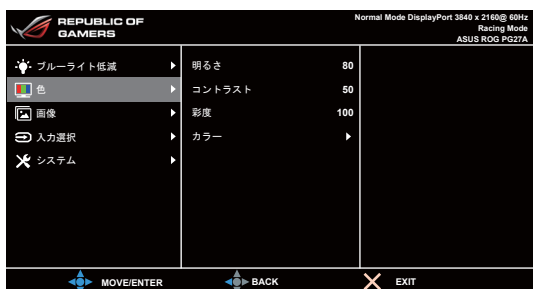


- レベル 0：変更なし。

- **レベル 1~4**：レベルが高くなるほど、ブルーライトの量が少なくなります。  
 ブルーライト低減を有効にすると、レースモードのデフォルト値が自動的にインポートされます。レベル 1 からレベル 3 の間では、ユーザーが構成できる機能は明るさです。レベル 4 は最適化された設定です。TUV 低ブルーライト認証に準拠しています。明るさはユーザーが設定することはできません。

## 2. 色

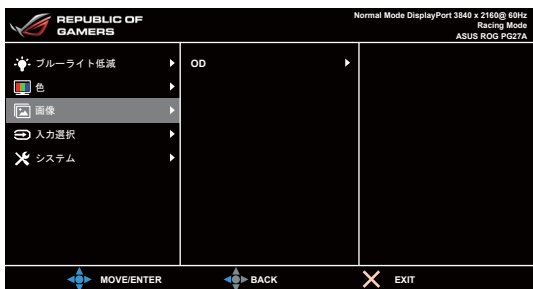
明るさ、コントラスト、彩度、カラーをこのメニューから調整できます。



- **明るさ**：調整範囲は 0 ~ 100 です。
- **コントラスト**：調整範囲は 0 ~ 100 です。
- **彩度**：調整範囲は 0 ~ 100 です。
- **カラー**：冷たい、通常、暖かい、ユーザーモードの 4 つの色モードがあります。

## 3. 画像

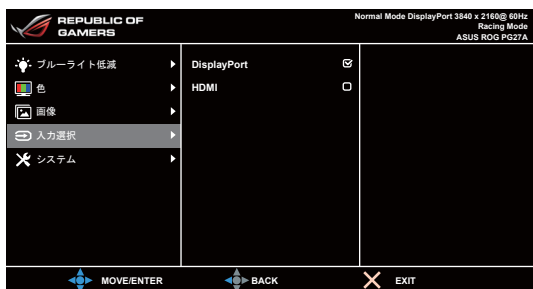
OD、ULMB をこのメニューから調整できます。



- **OD**：LCD パネルのグレーレベル応答時間を短縮化します。

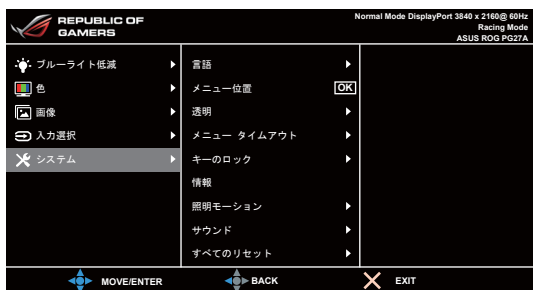
#### 4. 入力選択

入力ソースを選択できます。



#### 5. システム

システムの調整ができます。



- **言語**：英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、ポルトガル語、ロシア語、チェコ語、クロアチア語、ポーランド語、ルーマニア語、ハンガリー語、トルコ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語、タイ語、インドネシア語、ベルシャ語の 21 の言語から選択できます。
- **メニュー位置**：OSD の水平位置と垂直位置を調整します。
- **透明**：OSD の背景を不透明から透明まで調整します。
- **メニュー タイムアウト**：OSD タイムアウトを 10 ～ 120 秒の範囲で調整します。
- **キーのロック**：すべての機能キーを無効にします。5 秒以上 **X** を押すと、キーのロックが解除されます。
- **情報**：モニター情報を表示します。
- **照明モーション**：底部の赤い照明を付けたい場合は、「オン」を選択してください。

- **サウンド：**
  - \* **ボリューム：**調整範囲は 0 ~ 100 です。
  - \* **ミュート：**モニターの音源をオン/オフにします。
- **すべてのリセット：**「はい」でデフォルト設定を復元できます。
- **DisplayPort ディープスリープ：**DisplayPort ポートをディープスリープモードにします。
- **HDMI ディープスリープ：**HDMI ポートをディープスリープモードにします。



---

モニターがディープスリープから復帰しない場合は、次のいずれかの操作を行ってください。

- モニターのボタンをどれでも押してください (⏻ 以外)。
  - ディープスリープ機能を無効にします。(推奨)
-

## 3.2 仕様の要約

パネルタイプ	TFT LCD
パネルサイズ	27" (16:9、68.47 cm) ワイド画面
最大解像度	3840 x 2160
ピクセルピッチ	0.155 mm
明るさ (標準)	300 cd/m <sup>2</sup>
コントラスト比 (標準)	1000:1
表示角度 (H/V) CR>10	178°/178°
画面の色数	1.07 B
応答時間	4 ms
カラーの選択	4つのカラー
アナログ入力	なし
デジタル入力	DisplayPort v1.2 x 1、HDMI v1.4
イヤフォンジャック	あり
オーディオ入力	なし
スピーカー (内蔵)	2 W x 2 ステレオ、RMS
USB 3.0 ポート	アップストリーム x 1、ダウンストリーム x 2
色	黒
電源 LED	白 (オン) / 茶 (スタンバイ)
チルト	+20° ~ -5°
回転	+60° ~ -60°
高さ調整	120 mm
VESA 規格壁マウント	100 x 100 mm
ケンジントンロック	あり
電圧定格	AC : 100 ~ 240 V DC : 19 V、4.74 A (AC アダプター)
消費電力	電源オン : < 90 W、スタンバイ : < 0.5 W、 電源オフ : < 0.5 W
温度 (動作時)	0°C ~ 40°C
温度 (非動作時)	-20°C ~ +60°C
寸法 (幅 x 高さ x 奥行き)	619.7 mm x 432.5 mm x 237.9 mm (本体) 756 mm x 456 mm x 300 mm (パッケージ)
重量 (およそ)	7.0 kg (正味)、10.6 kg (総)
多言語	21の言語 (英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、ポルトガル語、ロシア語、チェコ語、クロアチア語、ポーランド語、ルーマニア語、ハンガリー語、トルコ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語、タイ語、インドネシア語、ペルシャ語)
付属品	DP ケーブル、HDMI ケーブル、USB ケーブル、電源アダプタ、電源コード、ドライバとマニュアルディスク、クイックスタートガイド、保証書カード

## 規制承認

CB、CE、CU、CCC、UL/cUL、FCC、RCM、  
BSMI、VCCI、RoHS、WEEE、  
J-MOSS、ErP、PSE、CEL Level 2、  
Windows 7 WHQL、Windows 8.1 WHQL、  
Windows 10 WHQL、KCC、E-Standby

\*仕様は事前の通知なしに変更することがあります。

## 3.3 トラブルシューティング（よくあるご質問）

トラブル	対応策
電源 LED がオンにならない	<ul style="list-style-type: none"><li>⏻ ボタンを押してモニターがオンモードであることを確認します。</li><li>電源コードがモニターとコンセントに正しく接続されていることを確認します。</li></ul>
電源 LED がオレンジ色に点灯し画面画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"><li>モニターとコンピュータがオンモードであることを確認します。</li><li>信号ケーブルがモニターとコンピュータに正しく接続されていることを確認します。</li><li>信号ケーブルのピンが曲がっていないかどうか点検します。</li><li>コンピュータを他のモニターと接続して、コンピュータが正しく動作することを確認します。</li></ul>
画面画像が明るすぎる / 暗すぎる	<ul style="list-style-type: none"><li>OSD でコントラストと明るさの設定を調整します。</li></ul>
画像が中央に表示されない / サイズが適切でない	<ul style="list-style-type: none"><li>OSD で水平位置または垂直位置の設定を調整します。</li></ul>
画面画像が跳ねたり、画像に波模様が入る	<ul style="list-style-type: none"><li>信号ケーブルがモニターとコンピュータに正しく接続されていることを確認します。</li><li>電気障害を起こす可能性のある電気機器を遠ざけます。</li></ul>
画面画像の色に異常がある（白が白に見えない）	<ul style="list-style-type: none"><li>信号ケーブルのピンが曲がっていないかどうか点検します。</li><li>OSD で All Reset（すべてリセット）を実行します。</li><li>OSD で赤 / 緑 / 青の色設定を調整するかカラーを選択します。</li></ul>



## 3.4 サポートするオペレーティングモード

### HDMI 入力

解像度周波数	リフレッシュ レート
640 x 480	60Hz
800 x 600	60Hz
720 x 480	60Hz
720 x 576	50Hz
1024 x 768	60Hz
1280 x 720	50Hz
1280 x 720	60Hz
1920 x 1080	50Hz
1920 x 1080	60Hz
3840 x 2160	24Hz

注：  
インターレースをサポートしません。

### DisplayPort 入力

解像度周波数	リフレッシュ レート
640 x 480	60Hz
800 x 600	60Hz
1024 x 768	60Hz
1920 x 1080	60Hz
3840 x 2160	24Hz
3840 x 2160	30Hz
3840 x 2160	60Hz

注：  
インターレースをサポートしません。  
NVIDIA GPU 対応の G-SYNC (DisplayPort 入力専用) : GeForce GTX TITAN X、  
GeForce GTX 980 Ti、GeForce GTX 980、GeForce GTX 970、  
GeForce GTX 960、GeForce GTX TITAN Z、GeForce GTX TITAN Black、  
GeForce GTX TITAN、GeForce GTX 780 Ti、GeForce GTX 780、  
GeForce GTX 770、GeForce GTX 760、GeForce GTX 750 Ti、  
GeForce GTX 750、GeForce GTX 745 (OEM)、GeForce GTX 690、  
GeForce GTX 680、GeForce GTX 670、GeForce GTX 660 Ti、GeForce GTX 660、  
GeForce GTX 650 Ti BOOST。その他の GPU については、直接メーカーにご確認ください。